

高水準の危機管理体制と防災教育で市民の命を守る

24時間365日市民の命を守るには、火災をはじめ自然災害時の危機管理として、高水準の体制確立と消防隊員たちの日々の訓練が欠かせません。そして、考えるのです。守れる命の数は、市民の災害時における冷静な行動力・日頃からの高い防災意識に支えられている、と。

【研修】	コード No	【視察】	コード No
01_消火・レスキュー技術研修	SST-01	01_福岡市災害救急指令センター	SSV-01
02_救急技術研修	SST-02	02_福岡市民防災センター	SSV-02
03_予防技術研修	SST-03	03_福岡市消防航空隊基地	SSV-03
		04_各消防署(市内7消防署)	SSV-04

～最先端の防災・救急体制により、安心安全なまちづくりを進めています～

福岡市は、大規模な災害や事故に対処する「特別高度救助隊」を組織しています。特別高度救助隊は日本国内18の大都市で組織され、国内の災害だけでなく、中国・四川大地震をはじめ海外の被災地にも派遣されており、国際的に活躍しています。

本市の隊員は、2009年9月にインドネシア・スマトラ島で発生した大地震に、国際消防救援隊として派遣されています。

【研修メニュー】

01_消火・レスキュー技術研修 SST-01

災害現場活動での**消火・レスキュー技術**や指揮、安全管理等を習得するため、消防車両や機械器具を活用した各種火災（建物、林野、車両、航空機、危険物）における防ぎよ活動及びレスキュー活動（山岳、水難、高低所）に関して、講習、実技訓練を行います。

02_救急技術研修 SST-02

救急現場での傷病者観察や応急処置等の技術を習得するため、**救急現場で必要な応急処置**に関して、講習、実技訓練を行います。本市は、全国でも**高い水準のメディカルコントロール体制**を持っています。



03_予防技術研修 SST-03

火災予防に必要な知識や技術を習得するため、法令による建築物や危険物施設に対する規制等や火災原因調査に関する講義、現地調査等を行います。



【視察メニュー】

01_福岡市災害救急指令センター **SSV-01**

火災、救急など、全ての119番通報を受信し、災害に応じて消防隊、救急隊に出動を指令する、最先端の機能を備えた施設です。



02_福岡市民防災センター **SSV-02**

消火、地震、強風等の模擬体験を通じて、防災に関する知識や技術等が体験できる施設です。

来館者数は、同種の施設では**日本一**を誇ります。



03_福岡市消防航空隊基地 **SSV-03**

福岡市が所有する消防ヘリコプターの拠点施設です。

04_各消防署(市内7消防署) **SSV-04**

消防救急車両が配置され、24時間体制で消火、救助、救急の現場活動を担う実働部署です。

※ 02_福岡市民防災センター **SSV-02** 以外は、**防災関係職員等**に限らせていただきます。